



大石

【佐川】吾川郡仁淀川町の大石弘秋町長(72)は3期目(11日)に任期満了(8月27日)に伴う次の町長選に出馬せず、今期限りで引退する意向を明らかにした。

同日の町議会3月定例会の一般質問で進退を問われた大石町長は「新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、地方が目向けられてき

すべきだと答弁した。取材に対し大石町長は、役場新庁舎の建設や林業研修生制度の開始、保育料の完全無償化などを実績に挙げ、「町の基盤づくりが一定できた。次の町長にはこれを生かして町勢の浮揚を図ってもらいたい」と話した。

大石町長は仁淀川町出身で高知農業高卒。1967年に県庁入りを経て2005年に退

表明した人はいない。

脱炭素へ独自計画策定へ

【四万十市】10、11日、9人が一般質問。中平正宏市長ら執行部の答弁要旨は次の通り。

市民と共に脱炭素社会を実現するため、ゼロカーボンシティとして2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指すことを表明する。県が21年度、オール高知で取り組むアクションプランを作る予定と聞いている。県のプランを基に、二酸化炭素削減やグリーン化産業の育成など、豊富な自然を生かした市独自の計画を今後策定、推進する。

文化複合施設は、完成後に多くの来場者や交通量の増加が見込まれる。21、23年度の間に、周辺の市道5線(計82延米)を改修整備

議会——議会

【仁淀川町】9人が一般質問。大石弘秋町長ら執行部の答弁要旨は次の通り。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者に町独自の(休業)協力金などを支給し

黒潮町 介護保険料下げ

月額6100円→5600円 「住民の熱心な予防要因」

【幡多】幡多郡黒潮町に取り組んだことが大きいが一つの要因とみられる。65歳以上の高齢者の介護保険料(基準額)に。町によると、21年の要介護・要支援認定者は推計82人。第7期の介護給付費見込みは42億5200万円だったが、実績見込みは39億8300万円。町内では新たに要介護・要支援認定者となる人の年齢が上昇しており、新規認定者の55%が85歳以上だという。

第8期の介護給付費見込みは43億8500万円。前期見込みより増えるものの、基金から8700万円を取り崩して保険料引き下げに充てる。同町であったかふれあセンター3カ所を運営するNPO法人「しいのみ」の永野縁理事長(65)は「保険料引き下げの要因は複数あると思うが、センターの取り組みを薬にしよう」と話していた。

(今川彩香)

こうちワイド3

議員手帳



民主党の武内則男氏(衆院四国比例)が「権力は腐敗する」の言葉通りの政治状況だ」と対決姿勢

与党幹部による銀座での深夜飲食、総務省幹部の高額接待疑惑など問題が続出する永田町。立憲

ただ今

桂浜荘の休

市長 コロナで先

【高知市議会】高知市議会は11日も代表質問を行い、2人が登壇した。岡崎誠也市長は、国民宿舎「桂浜荘」(高知市浦戸)に

浦戸城跡の高台に桂浜荘は、1995年に市が建築。95年にリニューアルし、指定管理者の運営している。

昨年来、新型コロナウイルス禍で先行きが不明として休館を検討。昨年4月20日から未まで一時的に休

るだけ園児を受け入れ一用は学校で意向調